

# 本館 6階 6A病棟

## 【病棟紹介】

6A病棟は、脳神経外科、脳神経内科、一般内科病棟の混合病棟です。SCU病棟と共に脳卒中センターの役割を担い、チーム間で情報共有をしながら様々な疾患の治療・看護にあたっています。脳卒中の他、脳神経外科では、外傷による出血や頸動脈狭窄、脳腫瘍、脳神経内科においては脳や脊髄、神経、筋肉などの変性疾患をもつ方が多く入院されており、意識障害、高次脳機能障害、麻痺などにより日常生活に支障をきたしている方への援助を行っています。ボディーメーヅの変容やゴールの見えない疾患、病状に対する不安など精神的サポートも重要で、定期的な多職種カンファレンスだけでなく、日々、各職種間での話し合を行い、患者さんの生活を見据えた支援ができるようチームで協働しています。



# 6A



脳神経外科カンファレンス



脳神経内科カンファレンス



## 2年目スタッフの声

私達の所属している6A病棟は、混合病棟のため多くの疾患に対応しなければならず、毎日が勉強の日々です。プリセプターや先輩看護師がとても優しく、病棟全体で指導してくれています。疾患の特徴からADL介助の多い患者さんが多く、大変忙しい病棟ですが、チーム医療がとても充実しているため、忙しい中でも協力しながら楽しく業務ができています。